

シネマズライフ

2012年5月18日発行 第16号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

貴樹 諒音(たかぎ りおん)

映画の風景 日本の風景

※ 三重県 なはなの里・ペゴニアガーデン ※

由に生活できるようにアフリカに
送られる事に。
しかし、その船が人騒がせなベン
ギン連人に乗っ取られ、ついた所
はアフリカ大陸から少し離れたマ
ダガスカル！そこで、キング・ジ
ュリアンというアイリッシュ・ジ
ュリアンと脱出を図りながら生活
を営んでいく。ある日、アレック
クスの異変が起る…
彼らがたどり着いた南国の極楽世
界は、ペゴニアガーデンにそっく
りだ。色とりどりの木々、美しい
湖もあちがいていいと思ふのだ



南国の木々達が咲き
乱れ咲いています。

普通「マダガスカル」という映画が
あった…こんな映画だ。
ニューヨークにあるセントラル・
パーク動物園。ライオンのアレック
クスのメスマン、カバのグロリアは
互いの愛を言い合うほどの親友同
士だ。ある日、ライオンのアレック
クスのメスマン、カバのグロリアは
おどろき、アレッツ脱走してしまう。
おどろき、アレッツ脱走してしまう。
おどろき、アレッツ脱走してしまう。
おどろき、アレッツ脱走してしまう。

『マダガスカル』2005年アメリカ 監督・脚本：エリック・ダーネルトム・マクグラス 声の主役：ベン・スティラー クリス・ロック サシャ・バロン・コーエン

玉木宏・柳沢真吾・高島礼子・岡田義徳・おぎやはぎは、キャラクターに合った絶妙な表情でポップな映画の雰囲気盛り上げています。

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！



『ボディ・ダブル』

ムービープラス

1984年 アメリカ

監督・製作・原作：ブライアン・デ・パルマ
出演：メラニー・グリフィス グレグ・ヘンリー

5月25日(金) 11:15

5月25日(金) 24:15 ⇒ 5月26日(土) 00:15

閉所恐怖症に悩まされるジェイクはB級映画専門の俳優。しかし、閉所恐怖症が原因で仕事を首になり、同棲中の恋人にも浮気され帰る家も無くなった。そんな彼にたまたま知り合ったサムが帰る家がないなら公演の為、家を留守にするので留守番をしてくれという。そこは、郊外にある豪邸。豪邸の隣の家には美女が住んでおり、夜な夜なセクシーな踊りを踊るクセがあるというのだ。ジェイクは、毎夜望遠鏡を覗きやがて、その美女に一目惚れしてしまうが、覗いている時に彼女が襲われている所を目撃。しかし、閉所恐怖症が原因で美女は殺されてしまう。

落ち込むジェイクだが、ある日テレビで美女と同じ踊り方をする女を目撃する…

当時、人気は下降気味だったメラニー・グリフィスがこの映画で清純派のポルノ女優を演じ人気は復活しました。

『フィリップ、きみを愛してる!』

ムービープラス

2009年 フランスアメリカ

監督：グレン・フィカーラ ジョン・レクア
出演：ジム・キャリー ユアン・マクレガー

5月21日(日) 13:30 5月26日(土) 5:00

5月30日(水) 8:45

スティーヴン・ラッセルは警官として勤め、妻と子供と平穏な生活を日々を送っていたが、事故がきっかけ「本当の自分」をさらけ出す事を決意。「本当の自分」とは、《男性》が好きな事。カミングアウトして家を出て恋人と豪遊生活を始めたスティーヴンだが、その生活を続ける為、詐欺を繰り返しようとう逮捕される。

しかし、スティーヴンは刑務所で、魅力的な彼女いや違った彼氏と出会う。名前はフィリップ・モリス。心やさしいフィリップに一目惚れ、楽しい監獄生活を送る。しかし、それも束の間フィリップは別の刑務所に移送されてしまう。出所したスティーヴンは弁護士になりすまし、フィリップを出所させ、二人だけの生活を始める。フィリップの為、まじめに働くがそれも長くは続かなかった…

スティーヴンに、この実話を元にしたお話を脚本を読んで気に入ったジム・キャリー。愛するフィリップにユアン・マクレガー愛される男を魅力的に演じています。

☆ ネットでも読める「」誌です。主に映画の紹介とコラムです。よろしかったら、コメントで感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願ひします！
m()m 貴樹 諒音

☆ 【最近のこれはお見事!】は、見事な映画の題名の紹介しす反して、【最近のこれはまずいぞ!】は、これは、まずいぞ!と思う映画の題名を紹介しす。

【最近のこれはまずいぞ！】「少年は残酷な弓を射る」 題名は昔の少女漫画。内容はそうでもない。息子の扱いに困っている人には勉強になりそうなお話。

「ラスト・クション」

2007年 アメリカ・台湾・中国：香港
主演：トニー・レオン、ワン・ウァイ
監督：アン・リー

混乱の中国。上海から香港の大学に移る事になったワンは、反日運動家のクアンが結成した劇団に誘われる。劇団は成功し、クアンは次の目的として日本の傀儡政府の大使・イーの暗殺を計画する。ワンは香港の貿易商・マイの夫人になりすまし、イーとイー夫人に親しくなるが、イー夫妻は突然、上海に帰ってしまふ。おまけにクアン達は、殺人事件を起こしてしまふ。散り散りに…。



現在の上海夜景

5 R-18指定 公開当時話題二人の激しいベッドシーンが話題になりました。5

3年後、上海の大学に復学し貧しいながらも学業に励んでいたワンだが、再びクアンと再会。ここでも抗日組織に入っていたクアンに誘われ、ワンは本格的にイーを誘惑して暗殺計画に協力する事になる。

深く愛するようになったワン。そして、彼女が最後にとった行動とは…。

《愛》というものは様々だ。お互い会ったとたんに愛し合うようになり、気がつけばお互い愛を感じていたり…。そして、初めはそんなに《愛》がなかったが、《愛》に気がつくこともある。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema

コラム 儲かる漫画と面白い漫画 前編

今、映画館では大ヒット漫画の映画化『テルマエ・ロマエ』が上映中だ。日本の伝統的な風呂屋にいきなり古代ローマ人がタイムスリップし、日本の風呂文化を見聞して古代ローマに日本式の風呂を取り入れ出世していくという物語。作者の「ヤマザキマリ」は、10代後半から海外に住み、フレンチエルの美術学校で油絵を学びその時、生活の為に漫画を書き始めたそう。その後、世話になっていたイタリア人陶芸家の孫と結婚。夫はイタリア人だから「古代ローマおたく」でその影響で『テルマエ・ロマエ』を書き始めたという。お話を思いついた最初は大手の出版社などに持ち込みをしたそうだが、まったく受け付けて



美しい本なら読むより眺めていたい。

くれなかった。そこで友達に薦めて『コミックヒーム』に話目を送ったところ採用されたそう。

私は以前、漫画を読んでいた頃（え、十年前です）は、漫画家は出版社が主催する映画賞に応募してそこで入賞、また、持ち込みをして実力が上がってから、まず読み切りを描いて、連載に入るのが定番だったと思う。しかし、最近はそのようでは無くなった。

先日、某有名雑誌編集者が「Twitterで、「読み切りとって何の意味があるんだらうね？」と発言して、大論争になった。結局、この人は新人はまず雑誌のWEBコミックサイトに勝手に投稿して、サイトで人気が出て、成績がよかつたら原稿料払うし、本にも連載させるし、単行本にしてやるぜ！って事らしい。これって、編集者の仕事放棄している事にならないのだろうか？

信じる事のなかった二人が、お互いを信じ合っている時、二人の運命は決まっていたのだらう。それは、究極の悲劇だが、究極の《愛》の証明でもあるのだ。

「あなた、SM趣味がありますか？」「縄で殴られるのが好きですか？鞭で殴られる方が好きですか？」…で、「ある」って書いた人は配置転換だけと、どこに行くんだらうか？ ☆不安定な天気が続いております。ご体調お気を付けてください。

※編集後記※

【結構同情してしまつた話】2月に北海道のSMクラブで、客が十数人いる舞台上で男が全裸になって縛られていたところに突然警察が、店が無許可で営業していたとして捜査に入った。当然、男は警察に「公然わいせつ」の疑いの現行犯容疑で逮捕。実はその男は現役の巡査長だった。で、今月17日に全裸になっていた巡査長が懲戒免職、また客として一緒に来ていた巡査部長が、停職一カ月の処分を受けたそう。巡査部長と一緒に来ていたのも初耳だが、全裸で縛られて懲戒免職と一緒にきていて停職一カ月…。差がありすぎる気がする…。

ところで、これがもし大阪市だったら、また、アンケートとるのかな？

「あなたは、SM趣味がありますか？」「縄で殴られるのが好きですか？鞭で殴られる方が好きですか？」…で、「ある」って書いた人は配置転換だけと、どこに行くんだらうか？ ☆不安定な天気が続いております。ご体調お気を付けてください。



【最近のこれはお見事！】「アンドロメダ…」

原題は「The Andromeda Strain-アンドロメダ病原体」ある村に衛星のカプセルが落下。宇宙センターが回収に行くが、村人達はほぼ全員死亡。生き残っていたのは、酔っぱらいのじいさんと泣きじゃくる赤ちゃんだった…。原題そのままだと死んだ原因は察しがつくが「…」が付く事で疑問を持たせ、お見事な題名となっています。

シネマズライフ-cinemaz-life-16号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《ムービープラス》

『ボディ・ダブル』

http://www.movieplus.jp/movie-detail/index.php?film_id=CS-000000200801731-000

『フィリップ、きみを愛してる!』

http://www.movieplus.jp/movie-detail/index.php?film_id=CS-000000200801322-000

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_)_m ダウンロードで鑑賞できます。m(_)_m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

また、[ミクシィ](#) もやってます。

[たかぎりおん](#) で検索お願いします。

感想はこちらのコメントかメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.